

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 脳梗塞クリニカルパス使用患者のデータ分析—退院支援介入の標準化への取り組み—』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 5A 病棟 職位・氏名 看護師 大久保智彦

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 5A 病棟では、いくつかの疾患や検査に対し、あらかじめ治療計画がスケジュール化されたクリニカルパスというシステムを用いて治療をすすめております。その中でも、脳梗塞クリニカルパスの運用をする上で、患者様にとって効率的で有用な退院支援のスケジュール化を推し進めることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、クリニカルパスを使用する患者様にとって、退院や転院における適切なタイミングでの情報提供と入院期間の短縮につながることを期待しております。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2018 年 10 月～2022 年 2 月までに東邦大学医療センター大橋病院

脳神経外科・内科において、脳梗塞の診断を受けた方

脳梗塞クリニカルパスを用いて脳梗塞の治療を行った方

①脳梗塞クリニカルパス運用を開始した 2020 年 9 月～2022 年 2 月の間に東邦大学医療センター 大橋病院に入院した脳梗塞のクリニカルパスを適用した約 50 症例

②比較対象として、2018 年 10 月～2020 年 8 月に意識レベル NIHSS スケール 0-5、入院日数 20 日 前後、Barthel index50-100 で経過した、自宅退院が可能と判断された軽症脳梗塞患者 約 30 症例

方 法: 診療録(カルテ)から抽出したデータ解析をします。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 病歴、診療の治療歴、等

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院 5A 病棟 研究代表看護師: 大久保智彦
役職: 看護師

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。ご家族様など代諾者による未承認の請求も可能です。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 5A 病棟

職位・氏名 看護師 大久保智彦

電話 03-3468-1251 内線 3512